



かんたん設定マニュアル

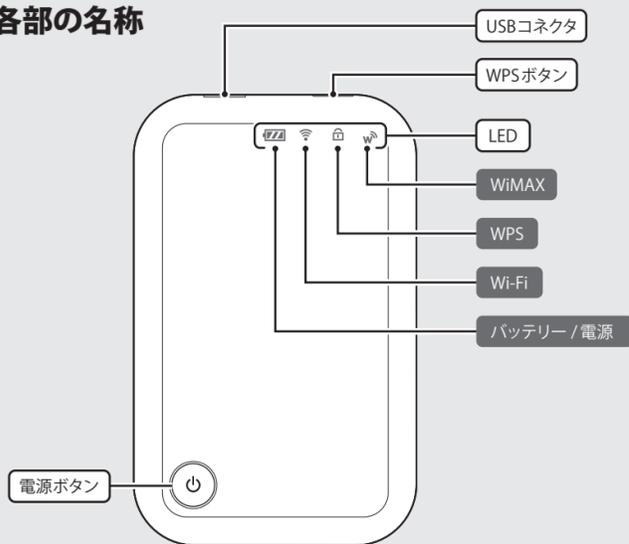
このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
このマニュアルでは本製品のセットアップ方法を説明しています。
使用前にこのマニュアルをお読みになり、正しくお使いください。
このマニュアルは大切に保管してください。

第1版

©Shinsei Corporation 2011

インターネットをご利用いただくにあたり、初回のみWiMAX回線開通作業(アクティベーション)を行っていただく必要がある場合がございます。詳しくはご契約のWiMAXサービス事業者からのご案内をご確認ください。

各部の名称



LED状態表示

WiMAX ランプ	
電波強度(強):	グリーン点灯
電波強度(中):	オレンジ点灯
電波強度(弱):	レッド点灯
WiMAX接続中:	オレンジ点滅
アップデート中:	グリーン点滅
WiMAXサービス圏外:	レッド点滅

WPS (Wi-Fi Protected Setup) ランプ	
WPS (Wi-Fi Protected Setup)	グリーン点滅 (WPS動作中)
WiMAX回線契約必要:	レッド点滅 (WPS LEDとWi-Fi LED同時)

Wi-Fi ランプ	
Wi-Fi動作中:	グリーン点灯
WiMAX回線契約必要:	レッド点滅

バッテリー/電源ランプ	
電源ON/ バッテリー残量(100~40%):	グリーン点灯
バッテリー残量(40~10%):	オレンジ点灯
バッテリー残量(10~2%):	レッド点灯
バッテリー残量(2~0%):	レッド点滅
電源OFF時:	消灯
充電中(ACアダプター接続):	レッド点灯
充電完了(ACアダプター接続):	グリーン点灯

※上記のバッテリー表示は、ACアダプターと接続せずバッテリーのみを取りつけてお使いいただく場合の表示です。



※WiMAX ForumはWiMAX Forumの登録商標です。
WiMAX、WiMAX Forumロゴ、WiMAX Forum Certified及びWiMAX Forum CertifiedロゴはWiMAX Forumの商標です。
※Microsoft、Windows、Windows 7は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※Wi-FiとWi-Fi CERTIFIEDは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
※URoadは、MODACOM CO., LTD.の登録商標です。
※Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※Firefoxは米国Mozilla Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※SafariはApple,Inc.の商標です。
※その他、本書に記載されている会社名、製品名及びロゴは各社の商標または登録商標です。
※本製品のご利用には別途WiMAXサービス事業者との回線契約が必要です。
※WiMAXサービスご利用の際は、必ずご自身でサービスエリアのご確認をお願い致します。サービスエリア外ではご利用いただけません。
※この製品は、UQ WiMAXネットワーク環境でご使用になれますが、本製品の品質等に関してUQコミュニケーションズ株式会社が何ら保証するものではありません。
※このマニュアルでは、Windows7の画面を例に説明しています。
※本製品の最新情報に関しては、製品サポートページにてご確認ください。

2 URoad-8000 を準備します

お買い上げ時バッテリーは十分に充電されていません。
必ず充電してからご使用ください。

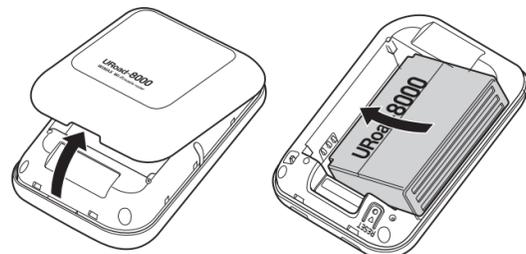
本製品の使いかた

本製品はゲーム機、パソコンや音楽プレーヤーなどのWi-Fi対応機器を接続し、無線LANアクセスポイントとして利用できます。
本製品にはSSIDが2つ設定されており、1つのSSIDにつき、最大5台のWi-Fi対応機器と同時に接続することができます。

本製品のご利用には別途、WiMAXサービス事業者との回線契約が必要です。

①本製品にバッテリーを取りつけます

1. バッテリーカバーを引き上げ、カバーを外します。
2. バッテリーを取りつけます。
3. バッテリーカバーを取りつけます。



メモ | バッテリーを取りはずす時は、バッテリーを浮かせてから取りはずします。
安全のため、バッテリーカバーは必ず取りつけてください。

注意 | バッテリーカバーを取りはずすときは、無理に外さないようにしてください。

②本製品を充電します

■ACアダプターを使って充電する場合

1. 本製品のUSBコネクタにACアダプターを接続します。
2. ACアダプターを家庭用コンセントに差し込みます。



■USBケーブルを使って充電する場合

本製品とパソコンをUSBケーブルで接続します。

注意 | ・差し込む方向にご確認ください。
・USBケーブルを使って充電する場合は、ACアダプターより時間がかかります。

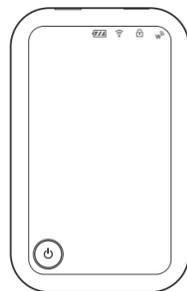
充電時間/使用時間の目安

充電時間: 約3時間30分 (ACアダプター使用・電源OFF)
使用時間: 約9時間

メモ | 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池/パックの使用期間などによって異なります。
使用時間は、使用環境や使用期間及び電波状況などにより変動します。

1 パッケージの中身を確認します

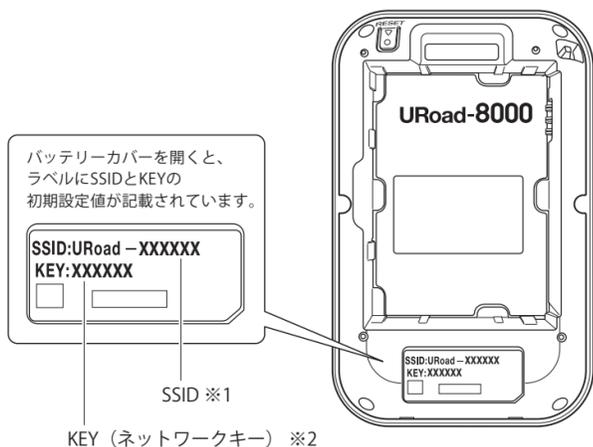
- URoad-8000本体 ———— 1台
- バッテリーカバー ———— 1枚
※本体に装着されています。



3 ネットワークに接続します

①本製品の電源を入れます

メモ | SSIDとKEY(ネットワークキー)は、バッテリーカバーを開き、機器の内側ラベルで確認してください。



SSID ※1
KEY (ネットワークキー) ※2

電源ボタンを押します。
(長押し)

■本製品の電源をONにすると

1. 起動が始まると、4つのLEDがすべてオレンジ点灯します。
2. 4つのLEDが順番にグリーン点滅を繰り返します。
3. WPSを除く3つのLEDが点灯します。

■本製品の電源をOFFにすると

4つのLEDがすべてレッド点灯し、すべてのLEDが消灯します。

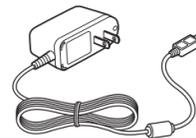
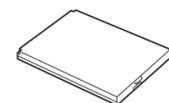
②Wi-Fi対応機器との接続を行います

(例:Windows 7標準機能の場合)

1. パソコンの無線LANをONにします。
2. 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。
3. 「ネットワークに接続」をクリックします。

保証書も含めて付属品は大切に保管してください。

- バッテリー ———— 1個
- USBケーブル ———— 1本
- ACアダプター ———— 1本
- かんたん設定マニュアル(本紙) ———— 1枚
- 保証書 ———— 1枚



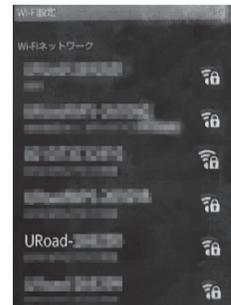
③本製品のSSIDを選択し、「接続」ボタンをクリックします

ネットワーク接続を設定する画面で、本体ラベルに記載されている本製品のSSID「URoad-XXXXXX」(XXXXXXは各URoad SSID) (※1参照)を選択します。

例) Windows 7の場合



例) スマートフォンの場合



メモ | ・本製品の「SSID」を初期値から変更している場合には、変更されたSSIDを選択します。
・各種スマートフォン、ゲーム機、音楽プレーヤーなどのWi-Fi対応機器でお使いの場合は、Wi-Fiの設定ページから本製品のネットワーク名を選択し接続してください。設定方法の詳細はお使いのWi-Fi対応機器の取扱説明書を参照ください。

④本製品のKEY(ネットワークキー)(※2参照)を入力し、「OK」ボタンをクリックします



本体ラベルに記載されている8桁のKEY(ネットワークキー)を「セキュリティーキー」に正しく入力し、「OK」をクリックします。

・本体製品の「KEY」を初期値から変更している場合には、変更されたKEYを入力します。

※ゲーム機や音楽プレーヤーなどのWi-Fi対応機器により設定方法が異なります。
※詳細は各社の取扱説明書等をご確認ください。
※Wi-Fi対応機器によっては、セキュリティー設定を変更いただく必要があります。

⑤接続を確認します

Internet Explorer、SafariなどのWebブラウザを起動し、インターネットに接続されることを確認してください。

※圏外の場合や回線契約がない場合は、WiMAXサービスに接続できません。

Web設定画面へのログイン

※Web設定画面では「ルータ情報」、「WiMAX回線契約」、「ワイヤレス設定」、「インターネット設定」、「ファイアウォール」、「アドミニストレーション」の各項目の確認および変更ができます。確認、変更方法に関しては設定画面内のヘルプを参照ください。

- ①パソコンと本製品の無線LAN接続を行います。
- ②Webブラウザを起動します。

対応Webブラウザ: Internet Explorer、Safari、Chrome、Firefox

- ③アドレスバーに「http://192.168.100.254」と入力しEnterを押します。

※アドレスは初期設定値となります。



- ④ログインウィンドウに次のように入力し、「OK」ボタンをクリックします。

・ユーザー名: admin

・パスワード: admin

※ユーザー名、パスワードは初期設定値となります。

- ⑤ログイン完了です。

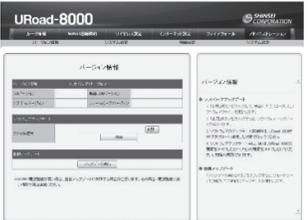


URoad-8000 設定画面接続ツールをインストールする(任意)

メモ 製品サポートページから「URoad-8000 設定画面接続ツール」をダウンロードしインストールプログラムを実行して、インストールを行ってください。Web設定画面へのログインをかんたんに行えます。

ソフトウェアのアップデート

ソフトウェアのアップデートは、Web設定画面から実施します。実施方法は、アップデート実行ボタンを押して実施する**【自動アップデート】**とファイルを選択して行う**【手動アップデート】**があります。



【自動アップデート】

- ①パソコンと本製品の無線LAN接続を行います。
- ②Web設定画面にログインします。
- ③「アドミニストレーション」を選択します。
- ④「アップデート実行」ボタンをクリックします。

※お使いのソフトウェアが最新の場合は、アップデートが実施されません。そのままお使いください。

【手動アップデート】

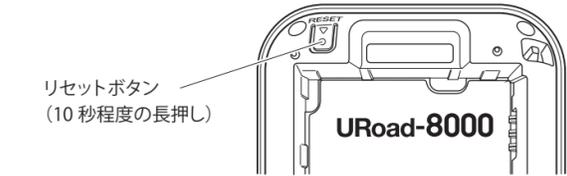
- ①パソコンと本製品の無線LAN接続を行います。
- ②製品サポートページ等から、最新のソフトウェアをダウンロードします。
- ③Web設定画面にログインします。
- ④「アドミニストレーション」を選択します。
- ⑤「バージョン情報」を選択し、「参照」ボタンをクリックします。
- ⑥手順2でダウンロードしたソフトウェアのファイルを選択し、「適用」ボタンをクリックします。

※ソフトウェアのアップデート完了までには数分かかる場合があります。 ※ソフトウェアのアップデート完了後、本体が自動で再起動します。 ※ソフトウェアのアップデート実施時は、本製品にバッテリーを取りつけ、ACアダプターに接続した状態で行ってください。 ※ソフトウェアアップデート中は、絶対に、本製品の電源をOFFにしたり、パソコンの電源をOFFにしないでください。故障の原因になります。

本製品をお買い上げ時の状態に戻すには

SSIDやKEY、セキュリティ方式などの設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

本製品のリセットボタンを10秒程度押した状態にし、本体の4つのLEDランプが全てレッド点灯になったら離してください。



困ったときは

- ① **URoad-8000** の電源がONになっているか確認します。
 - ▶電源ランプがついていなければ電源をONにします。
 - ② **URoad-8000** のバッテリー残量を確認します。
 - ▶バッテリー残量が無い場合、ACアダプターに接続し充電してください。
 - ③ WiMAXランプでサービスエリア内かどうか確認します。
 - ▶電波が弱い場合(レッド点灯)は窓際など電波状態の良い場所へ移動してください。
- ※WiMAXランプがレッド点滅する場合、WiMAXサービス圏外です。
- ④ WiMAX回線契約を確認します(Wi-FiとWPSランプがレッド点滅)
 - ▶WiMAX回線開通作業(アクティベーション)を行っていただく必要がある場合がございます。詳しくはご契約のWiMAXサービス事業者からのご案内をご確認ください。
 - ⑤ Wi-Fi対応機器に接続されることを確認してください。
 - ▶SSIDが検索できないなどの場合は、本製品のリセットボタンを10秒程度押した状態にし、本体をお買い上げ時の状態にしてください。

■注意:

※パソコンやゲーム機などのWi-Fi対応機器側の状態をご確認ください(詳細は各Wi-Fi対応機器の取扱説明書をご参照ください)

※1つのSSIDにつき接続可能なWi-Fi対応機器の台数は最大5台です。

※Wi-Fi対応機器によってはセキュリティ設定を変更いただく場合がございます。本製品及びご使用のWi-Fi対応機器のセキュリティ設定をご確認ください。

製品仕様

サイズ(W×D×H)	約91×57×20.4 mm
重量	約98 g(バッテリー含む)
インターフェース	Micro-USB(充電用)
無線規格	IEEE802.11e-2005 Mobile WiMAX Wave2
無線LAN規格	IEEE802.11b/g ※1
セキュリティ	WEP(64/128bit) WPA-PSK(TKIP/AES) WPA2-PSK(TKIP/AES) SSIDステルス機能 MACアドレスフィルタリング
バッテリー使用時間※2	約9時間(連続使用時)

※1 「Wi-Fi CERTIFIED」はIEEE802.11b/gとして認証を取得

※2 使用環境や期間、電波状況により異なります。

無線LANのセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルの代わりに電波を使用して機器間で情報をやり取りします。そのため、セキュリティーの設定を行っていない状態では、悪意のある第三者が勝手に電波を送受信することによって、各種IDやパスワード、クレジットカード番号、電話番号、住所、メールの内容などの重要な個人情報を盗み見られたり、機器内のデータを破壊・改ざんされたりする可能性があります。本製品は初期時は、SSID1はWPA-PSK、SSID2はWPA2-PSKに設定されています。本体ラベルに記載されているSSID番号はSSID1です。

安全に正しくお使いいただくために

危険 指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負うことが想定されます。

- 以下の場合、発熱、破裂、発火の原因となります。
 - ・充電には、弊社が認証した標準型充電器以外は絶対に使用しないでください。
 - ・バッテリー端子のショート、火中や水中への投入、分解・改造は絶対に行わないでください。

- 小さなお子様がバッテリーを口の中に入れてはいけないようご注意ください。窒息のおそれがあります。

警告 指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負う可能性が想定されます。

- 万一、本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用続けると、火災や感電の原因となります。

- 本製品を水などに浸けたり、濡らしたりしないでください。また、屋外で使用するときは雨などで濡らさないようにしてください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用続けると、火災や感電、故障の原因となります。

- 本製品の外部接続端子内に、金属製の物や燃えやすい物などの異物を差し込まないでください。万一、内部に異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用続けると、火災や感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 万一、本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、破損させたりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用続けると、火災や感電、故障の原因となります。

- 本製品は一般家庭用機器として設計されています。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(基幹通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- 本製品を分解、改造、修理しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電の原因となります。

- 挿込み型ペースメーカおよび挿込み型除細動器を装着されている場合は、本製品を装着部から22cm以上離して携行および使用してください。電波により、挿込み型ペースメーカおよび挿込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

- 満員電車の車内など混雑した場所では、付近に挿込み型心臓ペースメーカや挿込み型除細動器を装着している人がいる可能性がありますので、本製品の電源を切ってください。電波により、挿込み型ペースメーカおよび挿込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

- 医療施設の屋内では、次のことを守って使用してください。
 - ・本製品は、手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には持ち込まないでください。
 - ・病棟内では本製品の電源を切ってください。ロビーなどでも付近に医用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止場所や持ち込み禁止場所を定めている場合は、指示に従ってください。

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。 ※本体及び、付属するACアダプター、バッテリーに関する内容を示しています。

- 自宅療養などで、医療機関以外の場所で挿込み型心臓ペースメーカおよび挿込み型除細動器以外の医用電気機器を使用されている場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーにご確認ください。電波により、医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

- 航空機内や病院内など無線機器の使用が制限されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

- 自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。安全走行や安全進行を阻害するおそれがあります。

- 本製品の近くに花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器、小さな金属類を置かないでください。内容物がこぼれて本製品にかかったり、本製品の内部に入ったりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用続けると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

- 本製品を浴室内や加湿器の近くなど、湿度が高くなる場所で使用、または保管しないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

- 小さなお子様に本製品に触れないようご注意ください。お子様が本製品を口に入れると、のどにつまらせて窒息するおそれがあります。

注意 指示に従わなかった場合に、人が傷害を負ったり、財産に損害を受けたりする可能性が想定されます。

- 本製品は、直射日光のある場所や、ストーブやヒーターなど発熱する機器の近く、炎天下の車内など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、本製品の一部が発熱してやけどの原因となったり、本製品内部が高温になって火災の原因となることがあります。

- 調理台の近くなど、油が飛んだり湯気が当たったりするような場所に本製品を置かないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に重い物を置かないでください。落下して、けがや破損の原因となることがあります。

- 冷暖房機の近くなど、温度変化の激しい場所に本製品を置かないでください。結露によって、火災や感電、故障の原因となることがあります。

- 本製品の上に乗らないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 雷が鳴り出したら、すぐに本製品の電源を切ってください。特に屋外で使用中の場合は、すぐに安全な場所に避難してください。落雷により感電するおそれがあります。

- 本製品は使用中や使用後に温かくなることがありますが、正常です。ただし長時間、同じ場所に触れ続けると、低温やけどのおそれがあります。

- 本製品をポケットに入れて持ち歩かないでください。力が加わると、破損や故障の原因となることがあります。

- 体質によって、本製品に使われている塗料や金属などによってかゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。症状が出たときはすぐに使用を中止し、医師とご相談ください。

- 0~40℃で保管してください。

絵記号の意味

警告、注意をうながす記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



使用時のご注意

● 本製品を安全に正しくお使いいただくため、次のような場所では使用しないでください。

- ・振動する場所
- ・気化した薬品が充滿した場所や、薬品に触れる場所
- ・電子レンジなどの強い磁界を発生する装置や、ラジオ、テレビなどの近く
- ・電気溶接機や高周波ノイズを発生する高周波マシンなどの近く

● 本製品を高温の熱や直射日光に露出させないでください。また、夏季に車の内部など高い温度に長時間保管または放置しないでください。風通しのよい所でご利用ください。

● テレビやラジオ、コードレス電話などの近くで本製品を使用して、受信障害や画面の乱れ、ノイズの発生、本製品での通信障害などが起こった場合は、それらの機器から離れた場所で使用してください。

● ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などで本製品を拭かないでください。変色や変形、破損や故障の原因となることがあります。汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

● 通信中にパソコンの電源をOFFにするとう通信ができなくなったり、データが破損したりします。重要なデータは通信後に元データと比較チェックしてください。

● 本製品の発熱量は大した量ではありませんが、万が一、発熱が手でも触れられないような状態になった場合は、ただちにご使用を中止しお客様サポートセンターまでお問合せください。

ご利用制限

● 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出しての使用はできません。

● WiMAXのサービスエリア外ではご使用になれません。

● サービスエリア内でも、電波が伝わりにくい場所(屋内、車内、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など)では、通信できなかったり、通信速度が低下したりする場合があります。また、高層ビル、高層マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用にできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

● WiMAXの電波状態や伝送速度は、建物の構造や材質、家具の配置、使用者の移動速度などによって大きく変動します。

● 電波状態が一定レベル以上悪化すると突然通信が途切れることがあります。ただし、電波状態の良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

● 本製品は高度な認証・暗号化技術を用いた安全な通信が可能ですが、電波を利用するため、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティー設定を行うことを強くお奨めします。

● ポケットや、密閉された鞆の中等では、ご使用にならないでください。製品本体の発熱量が増す恐れがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。